

まとはだより

これからもお客様ひとりひとりの笑顔のために
私たちの場会は努めてまいります

平成 30 年 夏号
No.66

平成7年10月創刊(年4回発行)



竹原市立西幼稚園の園児の皆様が、納涼交流祭に、と「将来の夢」を描いて下さった絵を施設内に展示させていただきました

このたびの「平成 30 年 7 月豪雨」により犠牲になられた方々のご遺族の皆様には、深くお悔やみを申し上げますとともに、被災された皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

竹原市においても、河川の氾濫や多くの場所で土砂崩れが起き甚大な被害が発生いたしました。的場会では、微力ではございますが、入浴支援や義援金活動など地域の復旧・復興のためにできる活動をさせて頂いております。

一日も早い復旧・復興と皆様のご健康を心より、お祈り申し上げます。

さて、8月4日に予定しておりました盆供養納涼交流祭ですが、この度の豪雨災害のため盆供養のみ行い、納涼交流祭については中止とさせていただきました。楽しみにして下さった皆様、誠に申し訳ございませんでした。来年は、皆様に楽しんで頂ける納涼祭が開催できるよう、職員一同努力してまいります。

理事長 中川 康子



社会福祉法人 的場会

(総合相談電話 フリーダイヤル) 0800-200-9670

平成30年7月豪雨

このたびの平成30年7月豪雨により、竹原市内や施設周辺の見慣れた風景も一変してしまいました。

的場会の建物に被害はありませんでしたが、ご利用者様は2階に避難、ランタンや非常食の確認など、出来る限りの対策を行いました。



町並み保存地区(たけはらケーブルネットワーク「タネット」様より資料提供)



的場会本部施設周辺の様子(左;コーポまとは裏、右;通所まとは裏の山の一部崩落)

職員の声

豪雨から10日間、自宅も断水となり、仕事の合間、給水所に通いつめました。自衛隊の入浴サービスで大型フェリーも利用し、不便なことも多くありましたが、その間、たくさんの方々に優しい思いやりのある言葉をかけていただき、ひとときの癒しとなりました。今度は、私自身も相手に安心を与えられるような言葉かけを心がけていきたいです。(介護職員)

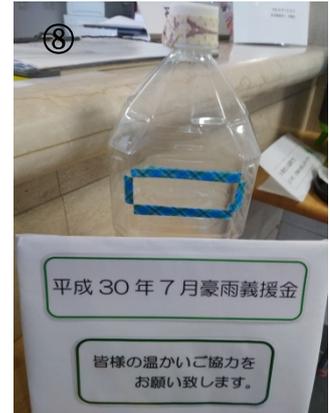
これまでに経験したことがない大雨で、施設で使用している職員一斉メールを使用して安否の確認を取るなど対応しました。施設の被害は少なかったが、道路の状況が悪く、出勤できない職員もいました。今後の災害時には職員間の情報収集・発信・共有を行って、少しでも安心できるように努めていきたいです。(防災委員会 委員長)

7月7日朝、自宅前の道路が浸水し、車での出勤は不可能でした。休むことも考えましたが、当日活動予定の1人暮らしのA様のことが心配で、1時間半かけて歩いて出勤。また、各所が通行止めの中、近所の方に通れる道を教えていただきながらA様宅に着きました。A様は嬉しそうに「来てくれたん」と言われ、まずは一安心。服薬介助などを終え、帰り際に「ありがとうね」と笑顔で送ってくれました。この一言、笑顔で「来て良かった」と心から思い、お客様が待っていて下さる限り、寄り添いながらできることはしていこう、と改めて感じました。

(ホームヘルパー職員)

支援活動

的場会では、災害発生時から下記のような支援活動を行いました。



【お礼】

義援金活動について、多くの皆様にご協力頂きました。誠に有難うございました。

- ①ロータスインまとばでは避難された 9 名の方の受け入れを行いました。(7/6 夜間)
- ②ショートステイで、被災され自宅での生活が困難な要介護者等の緊急受け入れを実施しました。
- ③④サービス付き高齢者住宅宝樹で、入浴施設の無料開放(延べ 25 名利用)・コインランドリーの開放(有料、計 2 名利用)を実施しました。
- ⑤非常食・水を被災した市内外の地域及び施設に提供させて頂きました。
- ⑥竹原市災害ボランティアセンターへ職員の派遣をしました。
- ⑦ボランティアの皆様の送迎用にマイクロバスを貸し出しました。
- ⑧7 月 20 日～8 月 19 日まで義援金活動を実施しました。ご利用者様・お客様・職員から多くの義援金をお預かりし、合計で 250,000 円となりました。的場会からの義援金と合わせて、竹原市や広島県老人福祉施設連盟等の関係機関を通じて被災地へ寄付させて頂きました。

非常時への備え

的場会では、地震や水害などの災害時に備えて、非常食・水・おむつやマスク等消耗品の備蓄だけでなく、発電機・灯光器等も備えています。また、定期的に避難訓練や炊き出し訓練を実施し、緊急時には迅速に適切な対応ができるよう努めていることと、職員間では、緊急連絡網・緊急一斉メールを活用しています。



特別養護老人ホーム瀬戸内園
短期入所生活介護事業所まとば

お好み焼き会



5月の晴れた日、
毎年恒例の
相談員特製焼きたての
広島風お好み焼きメニュー!!
ご利用者の皆様も、この日を楽しみに
しています♪

軽費老人ホームA型
コーポまとば

園芸クラブ



夏野菜のキュウリとナスが
たくさん収穫出来た為、
漬物にしました。
ごはんのおともに
「美味しかったよ〜！」と
皆さま絶賛されていました。
現在、秋野菜が成長中です。
たくさん収穫できますように！



通所介護事業所まとば
瀬戸内デイサービスセンター

花活始めました

5月より、少人数での“花活”が始まりました。
月に2回、お花のアレンジメントを行っています。
手先を使って、頭を使って...
益々お元気になっていただきます！
アレンジメントに使う花は、自分達でも栽培中。

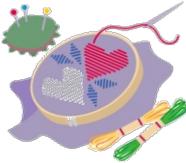
“花活”前後には、
脳が活性されたか、
簡単なテストを行います。
皆さん、楽しく
参加されています。



通所介護事業所 明珠

明珠文化祭

今年も文化祭を開催！お客様が一年間で作られた作品を展示し、軽食等の販売も行いました。
また、今年のバザーでは明珠のお客様の手芸作品やご自宅で作られた野菜などに加えて、外部の方による小物や野菜、パンなどの販売もあり大盛況でした。
また午後からはボランティア様が
お茶会を開いてくださりお客様も大変喜ばれていました。



短期入所生活介護事業所 楽受

レクリエーション

楽受では日々、お客様と職員でレクリエーションを行っています。
リハビリ体操や口腔体操などリハビリに関するレク活動や、施設内の壁等へ季節感を感じられるものを作成し掲示を行っています。



風船バレーを楽しまれる皆様の様子と、夏の風物詩のスイカを作成したので、ご紹介します！
写真のスイカは残念ながら食べられません(^^)

サービス付き高齢者住宅 宝樹

祝 100 歳！

現在ご入居されている、永田 松恵様が、今年7月に100歳のお誕生日を迎えられました。
これからもお元気で長生きをして下さいね(*^_^*)
いつも元気な永田様に長寿の秘訣を教えてくださいました！

「食べ過ぎない」

「50回くらいよく噛んで食べている。」

子供の頃から汁かけご飯やお茶漬け、
卵かけご飯を父から禁止されていました。」

「ブラックコーヒーが大好き♪」



七夕祭り

7/12 瀬戸内園・コーポまとはの合同行事では、
大乘小学校4年生の皆さんが来て下さり、
学校紹介、歌やリコーダーの演奏、しめくりに
肩もみのふれあい交流がありました。
楽受では恒例流しそうめん！
楽しい一時を過ごすことができました!!



気持ちいい♪
ありがとう!!



美味しいよ!!



照蓮寺仏教婦人会交流会

7/25 照蓮寺のご住職様より、有り難いお経を頂きました。
また仏教婦人会の皆様には、歌と踊りをご披露して頂きました!!

心地よい音楽と
華麗な踊りに感動!!



盆供養

8/4 この一年間で施設で亡くなられた方々の
供養のため、立正寺のご住職様よりお経を
頂きました。故人を偲んで、ご遺族様・ご利用
者様・職員にてお参りをさせて頂きました。
猛暑の中、ご参加下さいましたご家族の皆様、
誠にありがとうございました。



合同火災避難訓練



5/25 合同火災避難訓練を行いました。今回の初期消火訓練は、新人職員だけでなく、新しく入所されたご利用者様にも参加していただき、消火器を使用しての消火活動を体験していただきました。



全体園内研修【救急法講習会】

6/5 東広島市消防局竹原消防署の方々に来ていただき、救急法講習を行いました。今回は、胸骨圧迫・AEDの使用に加えて、人工呼吸についてもご指導いただきました。緊急時に誰もがすぐ行動できるよう職員皆が正しい知識を身に付けておかないといけません。



キャリアスタートウィーク【職場体験】

6/11～15の5日間、竹原中学校の生徒様4名が的場会へ職場体験に来てくださいました。各事業所をまわり、それぞれの役割の違いを学び、車いすの操作、食事の手伝いなどを体験。中学生の元気な姿に、ご利用者様もパワーを頂いたと思います！福祉の仕事に興味をもち、来てくださったことを職員一同嬉しく思っています(*^_^*)



知って備える 非常時の食中毒予防

非常災害時は、水や衛生用品の不足など、様々な要因により、十分な衛生状態を確保するのが難しく、食中毒の発生もみられます。食中毒予防策等について、あらかじめ確認して、これからの季節、台風の接近などの災害に備えましょう

家庭でも備えておきたい主な衛生用品

●消毒用アルコール

手指や調理器具の消毒に役立ちます。

●ウェットティッシュ

水が使えない場合に、手指の汚れを落とすのに役立ちます。

●使い捨て手袋・ビニール袋

調理の際、素手で食品を触らずに済みます。

●ラップ・アルミホイル

食器に巻いて使うことで、食器を洗わずに済みます。

●カセットコンロ・ガスボンベ

ガスコンロなどが使えない場合でも、お湯を沸かしたり、加熱調理を行うことができます。



医務室便り



10月10日は、転倒予防の日です!!

高齢者はどこで転倒することが多いか、みなさんご存知ですか?意外にも、半数以上は自宅で起こっています。

家の中での転倒を防ぐためには、日頃から整理整頓や工夫を心掛けることが大切です。

今日からはじめよう!転倒予防のための環境づくり♪

- ①良い高さに物を置く…しゃがんだり、台の上に乗ったりするとバランスを崩しやすくなるので要注意!!
- ②居間の整理で転倒予防…床の上の小物につまづいたり、よけようとしてバランスを崩したりします。
- ③じゅうたんの端はしっかり固定…じゅうたんやマットの端につま先が引っかかり転倒する危険性があります。
- ④浮いたかかとの履きものは要注意!…スリッパやサンダルは不安定。適切な履きもの選びを心掛けましょう。
- ⑤段差と床はしっかり区別…見えにくい段差はテープなどを貼り分かりやすくすると良いでしょう。
- ⑥暗い場所には間接照明を!…足元が暗いと階段を踏み外し転倒する危険性が高くなります。

ありがとうございます

ボランティアのみなさま(平成30年5月~8月来園)

器楽同好会様、はつらつ体操様、ふれあい様、清舞会様、大乘小学校様、照蓮寺仏教婦人会様、久保 藤子様、鯉谷 三千男様、川端 美貴恵様、大山 登様、谷川 勲様、小川 泰幸様、藤原 敏明様(順不同)

社会福祉法人

的場会

総合相談電話フリーダイヤル 0800-200-9670

〒725-0024 広島県竹原市港町四丁目5番1号

TEL 0846-22-8017 (代表) FAX 0846-22-8188

ホームページアドレス <http://www.matobakai.or.jp/>

■特別養護老人ホーム瀬戸内園

短期入所生活介護事業所まとは 0846-24-6113

■軽費老人ホームコーポまとは 0846-24-6112

■居宅介護支援事業所せとうち
在宅介護支援センターまとは 0846-22-9670

■通所介護事業所まとは 0846-24-6114

■訪問介護事業所まとは 0846-23-5250

【ロータスインまとは】

〒725-0021 広島県竹原市竹原町 3643 番地

■サービス付き高齢者住宅 宝樹 0846-22-3655

■短期入所生活介護事業所 楽受 0846-22-3337

■通所介護事業所 明珠 0846-22-3332

■居宅介護支援事業所ロータスインまとは

0846-22-5888

